

保護者対象企業見学会

令和元年7月26日
主幹教諭 松本洋一

本校では毎年、夏季休業中に1年生の保護者を対象とする企業等の見学会を実施しています。見学会のねらいは、次の通りです。

- 本校の卒業生が勤務する企業等を見学する機会を通して、企業就労の実態を知る。
- 企業や障害者雇用の実態を理解し、家庭生活における支援者としての役割を知る。

今回は、11か所の企業等の見学を企画しました。職種は、事務・清掃・小売販売・製造・介護サービス・園芸です。各見学先には10名～33名、延べ人数158名の保護者の方が参加しました。主な内容は、次の通りです。

- ① 会社概要の説明
- ② 職場の見学（主に卒業生が働く現場）
- ③ 質疑応答（会社の状況によって卒業生への質疑応答も有り）

企業によっては、卒業生から直接、仕事内容の説明を聞くことができました。流暢に説明する卒業生の姿を見て、保護者の方々は、たいへん感心されていました。また、質疑応答の時間には、卒業生が直接、質問に答えてくださる場面も少なくありませんでした。

- Q「仕事で一番大事なことはなんですか？」
- A「あいさつです。」
- Q（介護系の職場で）「キャリアアップをどのように考えていますか？」
- A「介護福祉士の資格取得を目指して、もっと仕事ができるようになりたいです。」
- Q「10年を振り返り、一番大変だった時期は？」
- A（勤続10年目の方）「入社直後と、教える立場になった3年目が山場でした。」



【会社概要の説明を聞く様子】

今後も、生徒の適切な進路選択が実現するよう、保護者の皆さん、企業関係者の皆さんと連携を密にしていきたいと思います。ご理解とご支援のほど、よろしくお願いいたします。



【左：事務業務の現場】
【右：清掃業務の現場】